

令和5年度 第4回 大瀬小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和6年2月16日（金）9時00分から11時30分まで
- 2 開催場所 大瀬小学校 会議室
- 3 出席委員 渡部 清、小杉 和央、稲鶴 治夫、川島 博美、黒川 定武、  
兵子 大介、千葉 ひと美（学校支援コーディネーター）
- 4 欠席委員 なし
- 5 学 校 伊藤 公美子（校長）、谷野 正典（教頭）、米山 香奈（教務主任）、  
田畑 里紗（CSディレクター）
- 6 傍聴者 なし
- 7 会議録作成者 CSディレクター 田畑 里紗

8 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、各委員から副会長を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

9 協議事項

（1）学校支援活動

- ◎交通ボランティア
- ◎スクールボランティア（全部の活動）
- ◎夢育やらまいか事業（CS加算分）報告

（2）学校関係者評価

- ◎自己評価：児童、保護者、教職員アンケート結果及び分析
- ◎来年度の学校運営方針の概要説明
- ◎部活動に関わること他

（3）学校運営協議会の自己評価

- ◎学校運営協議会の取組について振り返り

10 会議記録

司会の教頭から、委員総数7人のうち7人の出席があり過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。協議に先立って、教頭より児童の様子の報告、及び前回会議録の確認が行われた。

（1）学校支援活動

◎交通ボランティア

渡部委員より別紙資料に基づき地域による旗振りボランティアの運用について、兵子委員より来年度のPTAの旗振り活動について、また教頭より資料に基づき今年度の活動について報告があった。

【渡部委員より地域による旗振りボランティアの運用について報告】

旗振りボランティアの運用体制が決まりました。旗振りボランティアの発掘と人材管理の主管を校区の各自治会へ依頼し了承されました。また、学校が管理していた旗当番先とボランティア名簿を各自治会へ移管しました。今後は地域協力が根付いているA小のシステムを参考に運用していけたらと思っています。また、ボランティアの設置と募集について

も自治会単位で行っていただくことを了承いただきました。11月末に協議会から各自治会へボランティアの募集回覧を配りました。協議会からの募集はこれで最後で以降の募集は各自治会で回覧を出していただくこととなっています。

《参考》

A小のシステム

- ・交通ボランティア参加者90名（男女比50：50）。年齢70歳位。任期なし。
- ・募集は校区自治会各々が年一回に行っているが応募者いない状況。現行のボランティアが新規のボランティアに直接交渉を行っている。草の根活動。
- ・10名位ひと班に編成され、各班に班長がいる。
- ・年に一回学校主催でボランティアの集まりを4月又5月に開催している。学習発表会にボランティアを招待して学校に接してもらうことに力をいれている。
- ・報酬の明記はされていない。報酬を基にしたボランティアではない。
- ・登校時は保護者が中心に行っていて、それにボランティアも参加している。
- ・ボランティアの人数が多いためお互いに埋め合わせができています。土俵ができあがっている。※大瀬小のボランティアは20名位。

【兵子委員より来年度のPTAの旗振り活動について報告】

PTAの加入・非加入に関わらず、全保護者を対象に旗振り活動の参加・不参加のアンケートをとっていて、その結果を基に当番の編成をしていくことになっています。

【教頭より今年度の活動について報告】

今年度も三月に交通ボランティアの顔合わせ会や危険箇所の確認を行います。今年度は屋間に開催しその時に六年生から交通ボランティアの方へお礼の挨拶をすることを考えています。

◎スクールボランティア（全部の活動）

千葉コーディネーターより学習支援活動について、また教頭よりCSコーディネーターズマニュアルの作成について報告があった。

【千葉コーディネーターより学習支援活動について報告】

コミュニティ・スクールが始まって二年、今年度からボランティア活動が始まりました。一年生の見守り、野菜の苗植え、グラウンド整備、ミシンの手伝い、ゲストティーチャー等で御協力いただきました。ボランティア登録者の人数が少ないためボランティアを出せなかったり、授業との兼ね合いで急な依頼となったため都合が合わせられないという登録者さんもいらっしゃいました。生け花ボランティアも、この先活動がボランティアさんの負担にならないように登録者が増えればなと思っています。ボランティアの登録の申込についても、Eメール等を利用して気軽に申込ができるような方法をとっていきたいなと思っています。生け花ボランティアさんから、機会があれば子供たちの前で花を生けたり、生け花に限らず別の活動で子供たちとふれあいたいという意見がありました。ゲストティーチャーについては、登録者を先生方に提示していなかったため、来年度は先生方と繋がりを持って提示していけたらなと思っています。

【教頭よりCSコーディネーターズマニュアルの作成について】

CSコーディネーターズマニュアルができました。マニュアルを基に来年度は4月当初に千葉コーディネーターと各学年の打ち合わせを行って年間の活動やボランティアの要否等の情報を交換できたらと思っています。

◎夢育やらまいか事業（CS加算分）報告

教頭より資料に基づき夢育やらまいか事業（CS加算分）について報告があった。

【教頭より夢育やらまいか事業（CS加算分）について報告】

全て講師への謝礼品の購入に使いました。

(2) 学校関係者評価

◎自己評価：児童、保護者、教職員アンケート結果及び分析

教務主任より別紙資料に基づき全国学力学習状況調査・学校評価アンケートの結果、及び来年度の取り組みについて説明があった。

【感想・意見】

- ・学校は学力の向上が一番大事なところだと思います。結果が全国平均を上回っていて非常に嬉しいです。今後もこのレベルを維持していただきたいと思います。（稲鶴委員）

◎来年度の学校運営方針の概要説明

校長より資料に基づき来年度の学校運営方針の概要について説明があった。

【感想・意見】

- ・教育の指標がたくさんあって普段学校に深く関わっていない者からすると理解できにくいです。大変なご苦労だと思いました。（渡部委員）
- ・どこまでお手伝いできるか。地域として精一杯頑張っていきたいと思います。（稲鶴委員）
- ・“地域を誇りたい学校を創る”という目標に非常に共感しています。（稲鶴委員）
- ・“発達支援教育”という言葉の捉え方にズレがあるように感じました。（黒川委員）
- ・“愛”が溢れる学校であるといいなと思います。また“自己愛”があれば他者へも愛を持って接することができると思うので自己愛が育つといいなと思います。（川島委員）
- ・子供たちを支えるための保護者の力が弱くなっていて、もどかしい気持ちです。学校教育目標が保護者へもっと深く浸透するような方法があれば、もっとサポートを得られるようになるのかなと思います。保護者ではなく子供たちのための活動をしていきたいと思っています。（兵子委員）
- ・子供たちのための活動はPTAという形だけでなく別の形もあると思います。いろいろな形で子供たちのための活動ができればいいと思います。（千葉委員）
- ・大瀬小のいろいろな活動や良い所をコミュニティ・スクールから発信していけたらと思います。活動は継続が大事だと思うので、失敗したりやり直したりしながら継続していったほしいと思います。（小杉委員）

◎部活動に関わること他

教務主任より別紙資料に基づき今後の部活動について説明があった。

【学校より】

幅広くいろいろな機会を与えたいと思っているので、今後は単発的な活動で機会を与えていけたらと思っています。

【感想・意見】

- ・部活動がなくなるのは本当にさみしいなと思います。（小杉委員）
- ・部活動に代わる活動に必要な人材があれば紹介をしていきたいと思います。（千葉委員）
- ・大瀬地区として新しい活動が見いだせたらいいかなと思っています。（黒川委員）

（3）学校運営協議会の自己評価

◎学校運営協議会の取組について振り返り

小杉副会長より資料に基づき学校運営協議会の自己評価結果について説明があった。

【来年度の協議会の進め方について】

協議会の前に要望や意見をまとめ、話し合いの時間を確保していく。

- |        |  |
|--------|--|
| 第一回開催前 | ビジョンを具現化するための案を考える   |
| 第一回協議会 | 案を持ち寄り、話し合いを行い、決定する  |
| 第二回開催前 | 千葉コーディネーターは学校側の要望をまとめ各委員へ伝える<br>各委員は学校側の要望と協議会側の要望を融合させ案を考える |
| 第二回協議会 | 案を持ち寄り、話し合いを行い、決定する<br>地域への情報発信の方法を考える                       |
| 第三回開催前 | 地域へ情報を発信する   |
| 第三回協議会 | 地域への情報発信の結果を確認する   |
| 第四回協議会 | 一年間のまとめをする   |

その他連絡事項

- ・教頭より、大瀬小学校いじめ防止基本方針について説明があった。
- ・教頭より、来年度の学校運営協議会委員について説明があった。
- ・教頭より、来年度の学校運営協議会の開催日程について説明があった。